

1	情報やメディアの特性	
	氏名	日付

### 本項のめあて

- 情報の成り立ち, 情報やメディアの代表的な特性について理解する。
- 問題解決の意味や問題解決の流れ, ゴールの重要性を理解するとともに, 選択した解決方法によって作業の効率や得られる結果が異なる場合があることを理解する。
- 報を可視化し, 思考を広げ, 整理し, 深めさせるとともに, 情報を比較し組み合わせたり, 新たな情報を作り出したり, 科学的な根拠を持ち合理的に判断できるようになる。

## 1 データと情報

データとは, 事象・現象を数字・文字などで記号化したものであり, これらに意味や価値が付加されたものや, メッセージといった意味を持つこと自体が目的のものを情報という。この情報を分析し蓄積したものを知識といい, また, この情報を伝える媒体をメディアという。

例えば A さんは B という場所に, 毎日 13 時からちょうど 1 時間, 乾燥したカップを置いておき, その中に溜まっていた水の量をもとに計算した降水量を C さんに報告し, C さんはノートに記録しているでしょう。「B という場所に 2022 年 4 月 1 日 13 時からちょうど 1 時間置いておいたカップに  $x$  mL の水が溜まっていた」というのはデータであるし, このデータから判明した「B の 2022 年 4 月 1 日 10 時から 11 時の降水量は  $y$  mm/h である」というのは意味が付加された情報である。この降水量についての情報を「A さんが C さんに口頭で伝える」のは口述による伝達というメディアである。また, これまで記録されてきた情報をまとめたノートを見返していると「8 月の降水量は 12 月の降水量より多くなる」とわかったら, これは知識になる。

なお, 情報という言葉には, 意味を付加されたものに限らず, データや知識, メッセージなどを含むことがある。

## 2 情報の特徴

情報の代表的な特性として, ①形がない ②消えにくい ③簡単に複製できる ④広めやすい という 4 つが挙げられる。

情報は形がない。例えば「**これは何?**」とポップに書いてあるのと「**これは何?**」と達筆に書いてあるのでは印象は異なるが, 誰かが唐突に「〇〇の 3 行目は『これは何?』と書かれています」と発話するだけでは, どのような印象を持つことを想定して書かれているかを誰もが正確に推定することは困難だと考えることができます。

情報は消えにくく, 複製もされやすい。情報は誰か・何かが記憶した瞬間に複製され得るし, これは知覚されないかもしれません。玄関に段ボールがあったとして, これを見た A さんが B さんに「玄関に段ボールがある」と伝えればこれは複製されたと言うことができます。そして, これを口外するな, ということはできますが, この情報を完全に抹消する方法は現実的ではありません。一方で, 実体があるものの

場合、AさんがBさんに段ボールを直接渡せば、そのダンボールはAさんの手元からなくなります。溶かしてしまえば段ボールとして機能するその物体は無くなります。

情報は伝播しやすい。SNSにAさんが「こんにちは」と書き込めば、インターネットに接続できるすべての人は（検閲や遮断などを受けていなければ）「こんにちは」とAさんにより書き込まれたことを知ることができます。一方で、特定の書籍という実体のあるものを伝播させようとした時、書籍の内容という情報だけならさまざまな方法で送ることができますが、物理的な本という形で伝播させるのは非常にお金も労力もかかるものです。